



2019年7月1日

各位

会社名 株式会社システムインテグレータ
 代表者名 代表取締役社長 梅田 弘之
 (コード番号: 3826 東証第一部)
 問合せ先 取締役管理本部長 山田ひろみ
 (TEL. 048-600-3880)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、2019年4月12日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2020年2月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2019年3月1日~2019年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,800	140	141	98	8.85
今回修正予想 (B)	1,900	200	201	139	12.58
増減額 (B - A)	100	60	60	41	
増減率 (%)	5.6	42.9	42.6	41.8	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年2月期第2四半期)	2,088	275	277	387	69.88

(2) 修正の理由

2020年2月期第2四半期の業績予想修正については、主なポイントは以下の4点となります。

1) 前回予想(2019年4月12日発表)の通り、通期業績は前期比増の計画

2020年2月期通期の損益計画は、売上高、営業利益、経常利益ともに前期比増となる計画です。

2) 前期は上期偏重、当期は下期偏重なため、前回予想でも第2四半期は前期比減となる計画

E-Commerce事業、ERP・AI事業における大型開発案件が前期末で終了したことなどもあり、当期は下期に偏重する計画となっており、2020年2月期第2四半期の計画は、前年同期に比べ売上高13.8%減の1,800百万円、営業利益は49.2%減の140百万円、経常利益も49.2%減の141百万円、四半期純利益は74.7%減の98百万円と前期を下回る計画としておりました。

3) 当第1四半期の業績が好調であるため、当第2四半期の業績予想を上方修正

2019年3月から2019年5月までの当第1四半期の計画は、売上高774百万円、営業利益37百万円としておりましたが、Object Browser事業、E-Commerce事業、ERP・AI事業の3事業ともに計画を上回り順調に推移し、売上高は計画比1.0%増の782百万円、営業利益は計画比75.7%増の65百万円となる見込みです。

また、ERP・AI事業については、大型開発案件が当初計画より前倒しでスタートしていることや、バージョンアップ案件の増加などの影響により、当第2四半期も当初計画を上回る見通しです。

以上を踏まえ、業績見通しの見直しを行った結果、2020年2月期第2四半期累計期間における売上高は、前回予想から100百万円増の1,900百万円、営業利益は前回予想から60百万円増の200百万円、経常利益は前回予想から60百万円増の201百万円、第2四半期純利益は前回予想から41百万円増の139百万円に、業績予想を修正いたします。

4) 通期業績に関しては、前回予想のまま据え置き

なお、通期業績につきましては、現時点では未確定要素が多いため、前回予想のまま据え置きとしております。

(注) 上記予想値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によりこれらの予想値とは異なる場合があります。

以上